

一 般 質 問 通 告 書

【 9月16日(木) 】

1. 14番議員 松尾 征子 (市長・担当部長・担当課長)
 - 1 市民の生命と健康を守るために
 - (1) 4割の市民が国保税を払えない状況にある。だれもが安心して国保税が払える様に。
 - 2 すべての市民が安心して生活出来る様に
 - (1) 低家賃住宅の建設を
 - (2) 住宅リフォーム制度の実現を
 - (3) 災害から暮らしを守る為に
 - ・龍宿浦、母ヶ浦問題
 - 3 巡回バス、のりあいタクシーの取り組みは市が事業主体となって事業存続の保障を
 - 4 今日の円高が鹿島市内の企業にどのような影響をもたらしたのか

2. 8番議員 福井 正 (市長・担当部長・担当課長)
 - 1 鹿島市の今後の財政状況
 - ・今後の財政指数予測
 - 2 鹿島市の今後の施策の費用と方向性
 - (1) 公共下水道計画全体計画実施は
 - (2) 広域圏負担金
 - ・佐賀県西部広域環境組合で計画中のゴミ処理施設
 - (3) 循環バス、乗合タクシー
 - (4) 市庁舎、市民会館等の耐震工事や改修

3. 4番議員 光武 学 (市長・担当部長・担当課長)
 - 1 完成後の多良岳地区基幹農道(広域農道)の利活用について
 - 2 鹿島市農業の持続的発展への方向性について

【 9月17日(金) 】

4. 9番議員 水頭喜弘 (市長・教育長・担当部長・担当課長)

- 1 今後の市政運営について
 - (1) 7つのプロジェクトチームについて
- 2 国民健康保険事業について
 - (1) 国保財政の状況と見通しについて
- 3 教育問題
 - (1) 全国学力テストについて
- 4 環境問題
 - (1) 環境薬剤使用について

5. 15番議員 中村雄一郎 (市長・教育長・担当部長・担当課長)

- 1 第5次総合計画策定に向けて
 - (1) 第4次総合計画の評価
 - (2) 第5次総合計画における基本構想について
 - ① 人口減少時代への対応
 - ② 鹿島市が目指す都市像
 - (3) 総合計画の期間、個別計画との関係
 - (4) 市民のニーズの把握
- 2 地域経済の再生
 - (1) 地域内経済循環(地域内再投資力)
 - ① 中小企業の育成
 - ② 入札制度
 - (2) 伝承芸能、まつり、イベントの活用

6. 1 1 番議員 中西裕司 (市長)

- 1 「市政の新生」について
 - (1) 第5次総合計画
 - (2) 7つのプロジェクト
 - (3) 財源をどう補うか
 - (4) 補助金制度と監査のあり方
- 2 平成23年度の予算編成について
 - (1) 基本理念、基本方針
 - (2) こどもを育てる
 - ①保育のあり方 (一時・延長・特別・病後児)
 - ②児童のあり方
 - (3) 産業を育てる
 - (4) 情報を育てる

【 9月21日(火) 】

7. 1番議員 松田 義太 (市長・教育長・担当部長・担当課長)

直面するまちづくりの課題と優先的な政策の具体化について

1 道路整備と利活用のあり方について

- (1) 国道207号バイパスの完全4車線化への取り組み
- (2) バイパス沿線開発の現状、今後の課題とは(企業誘致・直売所等)
- (3) 有明海沿岸道路の鹿島までの早期整備の取り組み
- (4) 完成間近の多良岳地区広域農道の活用
- (5) 市道整備のあり方

2 子育てにやさしい魅力あるまちづくりについて

- (1) 少子化による幼稚園・保育園の現状は
- (2) 市立保育所みどり園民営化への道筋は
- (3) 障がい児支援の取り組みについて
- (4) 子育て支援の充実について

8. 3番議員 松本 末治 (市長・教育長・担当部長・担当課長)

1 一次産業の振興

- (1) 鹿島の特産品づくり
- (2) ミカンの再生について

2 住みたい・住みやすい鹿島

- (1) 人口減少ストップの方策
- (2) 公共施設の充実と利用